



相談 **444-2343**

連絡先 【自宅】兵庫県高砂市荒井町新浜2-19-9

E-mail: ioku3@yahoo.co.jp

TEL 079-444-2343 FAX 444-2418

URL <http://ioku.cool.ne.jp/>

いおく 井奥 まさき NEWS 【高砂市議会議員】

2007・1

1月号

(通算59号)

みどり・市民派をめざす
高砂市議会議員 井奥まさき
が皆さんにお伝えしたい情報
を書いています

■図書館に指定管理者制度導入を来年度実施予定。新図書館との関係も不明で、単なる人件費削減。

市民病院、財政問題と課題は山積みですが・・・ 2007年こそ「高砂再生」の第一歩に

高砂市議会議員

井奥まさき



新年だからこそシンドイことを
新年、あけましておめでとう
ございます。昨年は私自身も3
期目の選挙であり、大変お世話
になりました。新年早々、シン
ドイ話で恐縮ですが、高砂市の
先行きはまだまだ大変です。世
間では景気回復といいますが、
地方や市民にはとうていそんな
実感はありません。

2007年の課題

- ・赤字が増大する市民病院
- ・あと1年となったゴミ焼却施設
の瑕疵(かし)担保期間
- ・阿弥陀小学校の建て替え方針
(現地建替か移転改築か)
- ・マニフェスト実現と財政計画
との整合性(財政余裕がない)
例えば、図書館は?
- ・退職金などの市長特権廃止
- ・市民サービスコーナーの方針
- ・公務員改革(人件費削減)
- ・学校や公共施設の耐震
- ・水道料金凍結はいつまで?

それどころか、ワーキングブ
ア(働いても貧乏)、勝ち組・
負け組という言葉のように、格
差が開いたギスギスした社会が
来ているようです。高砂市も税
収は回復しましたが、国からの
交付金が減らされ、財政は相変
わらず苦しい状況です。

12月議会で指摘された高砂市
の課題を左にあげてみました。
うーん、本当に大変です。岡市
長は公約の「逃げない」姿勢で
一つずつの課題に向き合い、仮

に「できない」のならばそれを市
民に率直に情報公開し、謝罪する
ことが必要です。言い訳と「検討
します」という言葉だけの先送り
はうんざりです。

イノシシのように真っすぐに

新年度に向い、私の抱負は「猪
突猛進」です。しっかりと議会で
発言していく姿勢。そして、他市
の議員とも協力してみどり・市民
の政治を実現する試みを続けて行
きます。夏には、参議院選挙もあ
ります。そして、特に今年は高砂
市内での勉強会開催に力を入れた
と思います。さっそく1月18
日、20日に仲間と開催します。
そんな新年です。今年もよろしく
お願いします。

■行事予定 公開講座

1月18日(木) 11時~13時

「自治体職員の働き方」

講師 三野靖 資料代 500円
於: 高砂コミュニティセンター

子育て日記 保育園の朝、友達と仲良く登園

保育園への朝は大変なんです

保育園に行くようになり、い
つも朝は大忙しです。眠くてぐ
ずる娘を夫婦で起こし、着替え
させて、ごはんを食べさせると
「もうこんな時間!」に。そして、
イヤイヤ時期の娘はそんな
忙しい時に限って「イヤ」「マ
マと着替える」「パパと食べる」
「アッコ(抱っこ)」と手こず
らせます。保育園に着いたら、
体温を測り、エプロンなどを箱

に入れて...と先生に預けるまで
にけっこう時間がかかります。
そこから逆算すると、出勤時間
ギリギリなんだけどなあ、と大
人たちはあせっても自己主張は
やめません。

おててつないで

通園しながら「うちだけかな、
わがままに育てすぎたのかな」
と反省していると、娘と同じク
ラスの子が道ばたでグズってま
す。「ああ、同じだな」と相手

の親ごさんに同情していると、
子ども同士が気づいてトコトコ
とかけより、喜びあっています。
そして、仲良く一緒に手をつな
いで部屋に入って行きました。

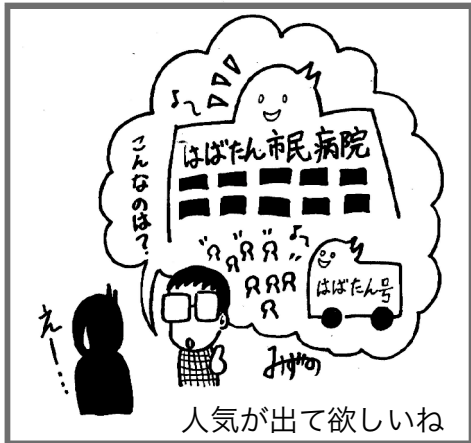
お友達や年上の子どもと一緒に

心配していた11月の音楽会も
友達や年上の子どもと一緒に元
気に演奏していました。保護者
とだけでなく、新しい人間関係
を保育園で作れているようです。
そんな成長がうれしいですね。

図書館は公が担う一番の組織のはずですが、

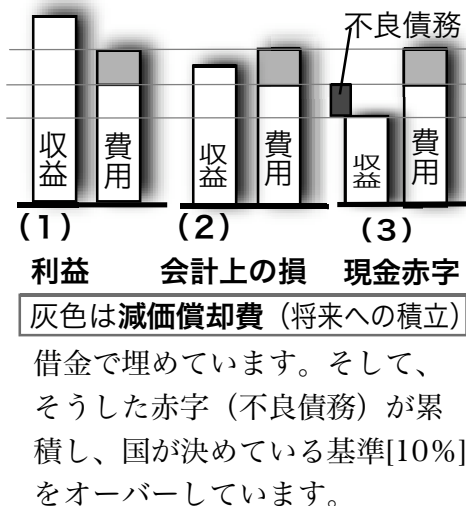
■高砂市民まちづくり協議会は、「出前講座」を活用し、市職員との議論の場を設定します。問い合わせは443-6048（土井）まで

病院問題 不良債務10%以上 ついに市議会に「改善特別委員会」が設置される 市民病院の再生こそが急務です



12月議会で病院経営の厳しい状況が明らかになり、最終日に改善特別委員会が発足することになりました。

市民病院の会計は自治体では珍しい「企業会計」ですので、苦しい実態が数字で現れます。右の表で言うと、高砂市は3番目の現金すら足りない大赤字という段階なのです。その赤字は



人件費抑制 2010年[平成22年]の姿 任期付採用職員を活用した対案 コストを抑えて雇用数を確保する 高砂市方式を提言します

人件費抑制案の詳細はホームページで公開中

職種	正規フルタイム		任期付職員		臨時職員	
	年収	人数	年収	人数	年収	人数
現在	710万	1317人	276万	8人	125万	442人
将来	680万	1154人	326万	80人	150万	402人
差	30万減	△163人	50万増	+72人	25万増	△40人

私の提言なら、現在と比べると正規職員数は**91名減**（現在の計画通り）だけだが、人件費総額は**年14億円の節約**

私は今の民間の働き方は良くないと思います。「ボロボロになるまで働くか、不安定な雇用か」という姿は持続可能であるとは思えないからです。でも、公務員も働きに対して、コスト高です。何より全職員の平均年

収が710万円というのは考えられない高水準です。

私は全体のコスト抑制のために、任期付職員をもっと活用すべきと考えています。この制度は基本が3年間という限定はあるものの、保険や年

金、退職金などの待遇は正規職員並です。私はこうした中間的な存在を増やし、待遇も改善する。そうして、数は確保しながらも人件費総額を抑える方法を提言します。その他に、実際は長期雇用になっている一部の臨時職員（保育士や幼稚園教諭に多し）の待遇改善も含めて考えたのが左の案です。

団塊の世代が大量退職する今こそ、理念をもった将来の姿を構想し、計画的な採用をすることが必要です。

12月議会 下水道33%値上げ 後期高齢者医療制度 市民負担と財政負担の間で悩みました

下水道値上げ せめて市民層への負担軽減の実現へ

修正	10m ³	50%→33.3%	30m ³	38.2%→34.6%
	300m ³	22.9%→31.9%	5000m ³	17.8%→24.4%

先送りのツケが集中し、下水道会計の赤字を考えると値上げはやむをえない。でも、苦しい市民生活にこれ以上の負担を強いていいのか…全議員が悩んだと思います。さらに、行政の経営努力もあまりに不足していま

した。身内の市職員で下水道未接続者19名や滞納者2名が判明し、委員会は紛糾しました。

結局、大口に負担を求め、市民層が多い30m³付近の値上げを抑える方向で一致。市長に申し入れを行い、原案訂正となりました。

後期高齢者医療制度 75歳以上 中堅所得者に新たな負担？

最近の国の動きは「取りやす

いところから取る」というものばかりです。特に年金200万～300万円の中堅所得の高齢者が狙い撃ちです。今年度の高齢者負担増に加え、更にさ来年度に向けて75歳以上の高齢者だけを別枠にする「後期高齢者医療制度」が発足します。

保険料を年金から天引きし、診療報酬も別建て。市民の声を聴く制度もない…市民ネットで話し合い、せめてもの抵抗で条例に反対しました。みなさん、大人しくしてたらソンしますよ。

■広告 家庭教師します 079-442-3438 河田寛人
早稲田大学政経学部卒業 小・中・高主要科目 1時間3000円 1時間までの学習相談（参考書選定アドバイスなど）は無料